

## 第2回「安全運転サポート車」の普及啓発に関する関係省庁副大臣等会議 議事概要

- 日時： 平成 29 年 2 月 28 日(火)15:30～16:30
- 開催場所： 国土交通省幹部会議室(中央合同庁舎3号館4階)
- 出席者： 別紙のとおり。
- 議事概要

末松国土交通副大臣及び高木経済産業副大臣が開会の挨拶を行い、事務局より配布資料について説明が行われた後、構成員等により意見交換を行った。意見交換の主なポイントは次のとおり。

- 高齢運転者事故防止対策に関する自動車メーカーの取組について
  - ・自動車メーカーによる積極的かつ包括的な取組みにより、自動ブレーキ等の先進安全技術を搭載した新車の割合が今後増加していくことが期待される。これら技術を搭載した車が保有ベースで今後どの程度増加するか把握する必要があるのではないか。
- 高齢運転者に係る交通死亡事故の特徴
  - ・インフラ側の対策も含め、被害が甚大化しやすい逆走による事故への対策が重要。
- 安全運転サポート車のコンセプトについて
  - ・今後、安全運転サポート車のコンセプトのバージョンが更新されていく先に自動運転があるものと期待される。一方、当面は、あくまでも運転者の安全運転を支援するものとなるのではないか。
- 当面の普及啓発方策案について
  - ・普及啓発活動の一環として、安全運転サポート車の愛称の公募をすることも一案ではないか。

- ・自動ブレーキ等の先進安全技術を搭載した自動車は、高齢者のみならず若い世代にとっても有効ではないか。
- ・海外メーカーにおいても、自動ブレーキなどの先進安全技術の開発・実用化が進められていることから、これらメーカーも普及啓発に参加できるようにするべきではないか。

#### ○ 既存車への対策

- ・既存車向けに市販されている後付け装置については、その機能を運転者が適切に理解したうえで使用することが重要ではないか。

第2回「安全運転サポート車」の普及啓発に関する  
関係省庁副大臣等会議

出席者名簿

(経済産業省)

経済産業副大臣	たか 高	ぎ 木	よう 陽	すけ 介
製造産業局長	かす 糟	たに 谷	とし 敏	ひで 秀
製造産業局自動車課長	こう 河	の 野	ふと 太	し 志
製造産業局自動車課 電池・次世代技術・ITS 室長	おく 奥	だ 田	しゅう 修	じ 司

(国土交通省)

国土交通副大臣	すえ 末	まつ 松	しん 信	すけ 介
自動車局長	ふじ 藤	い 井	なお 直	き 樹
自動車局次長	しま 島	まさ 雅	ゆき 之	ゆき 之
自動車局総務課企画室長	たに 谷	ぐち 口	れい 礼	し 史
自動車局技術政策課長	え 江	さか 坂	ゆき 行	ひろ 弘

(金融庁)

内閣府副大臣	お 越	ち 智	たか 隆	お 雄
総務企画局参事官	くり 栗	た 田	てる 照	ひさ 久
監督局保険課長	おか 岡	だ 田		ひろし 大

(警察庁)

交通局長	いの 井	うえ 上	たけ 剛	し 志
交通局交通企画課長	さくら 櫻	ざわ 澤	けん 健	いち 一

(敬称略)